

ひむか地産地消交流給食会

～延岡市立北方学園～

11月18日（水）延岡市立北方学園にて、「ひむか地産地消交流給食会」が開催されました。

交流給食会は、「公益財団法人 宮崎県学校給食会」が主催となり毎年、年に数回行われています。この交流給食会は県産の食材や加工品を取り入れた交流給食を行うとともに、児童生徒と漁業との交流や県産食材の展示を実施することで、学校給食を通した食育・地産地消への理解を深めてもらうことと、生産者への感謝の気持ちを育む機会として設けています。

今回の「ひむか地産地消交流給食会」は延岡市立北方学園の5.6年生38名を対象に行われました。今回は4つのブースに分かれ、宮崎県漁連は魚の展示と解体、カツオの一本釣り体験を行いました。展示では数種類の魚に触れてもらう機会を設け、児童たちは楽しそうに魚の触れ合いに参加しており、とても良い機会になったと思います。カツオの一本釣り体験ではレプリカのカツオを釣り竿で釣上げ、生徒たちからは「重くて持ち上げられない～」や「漁師さんはこんなに重いカツオを釣上げてすごい！」などの声が上がっていました。

今回、「ひむか地産地消交流給食会」に参加して、児童生徒たちも給食に対してより深く理解を深め、多くのことを学ぶ良い機会になったと思うのでこれからも積極的に参加していこうと思います。

